

孤立しない高齢期の住まいと生活

第1部
基調講演

「介護保険改正と高齢者住宅」

講師 株式会社 高齢者住宅新聞社
代表取締役社長 **網谷 敏数氏**

13:30



14:50

いよいよ第6期介護保険制度がスタートします。介護報酬単価はほとんどのサービスがマイナス改定となり、事業者の経営環境は益々厳しさを増します。反面、認知症ケアや看取り、中重度者向け体制など加算が手厚くなりました。今回の報酬改定が高齢者住宅運営者に与える影響や加算のポイントについて紹介。さらに自治体の要支援者向け地域総合事業や利用者自己負担の1割から2割への導入など新制度についても触れていきます。



青山学院大経済学部卒業後、亀岡大郎取材班グループ(株)全国賃貸住宅新聞社配属。平成18年高齢者住宅新聞創刊。翌年代表取締役就任。高齢者の住まいと介護・医療などをテーマに情報を提供。

第2部
基調報告

「高齢者支援のボランティア活動 ～傾聴・共食事業を通して～」

講師 NPO法人北海道総合福祉研究センター
理事長 **五十嵐教行氏**

15:00



15:30

特定非営利活動法人シーズネットは本年度、高齢者支援の活動として、「配食・共食サービス事業 (WAM 平成26年度者社会福祉振興助成事業)」、「話し合いサポーター (傾聴ボランティア) 養成・派遣事業 (平成26年度JT助成事業)」の2つの事業を実施しています。この2つの事業に、検討委員として携わった五十嵐教行氏に、事業の概要と高齢者支援のボランティア活動の意義を報告いただきます。



日本福祉大学社会福祉学部卒業、北星学園大学大学院修士課程を修了し、老健施設相談員、在介センター長などを経て、平成12年に北海道総合福祉研究センターを設立、理事長就任。

第3部
シンポジウム

「傾聴・共食ボランティア」

コーディネーター 北海道総合福祉研究センター 理事長 五十嵐教行氏
シンポジスト 受入高齢者向け住宅担当者・担当ボランティア
コメンテーター 高齢者住宅新聞社 代表取締役社長 網谷 敏数氏

15:35



16:30

「配食・共食サービス事業」、「話し合いサポーター (傾聴ボランティア) 養成・派遣事業」の2つの事業にボランティアとして参加された方と受け入れた住宅の方、それぞれの立場から事業を振り返り、今後の高齢者支援活動の在り方を探ります。

3/28 土

13:30 ~ 16:30 (開場 13:15)



札幌エルプラザ3Fホール(北口地下歩道12番出口)
住所: 札幌市北区北8条西3丁目 電話:(011)728-1222

※ 駐車台数が限られておりますので公共交通機関をご利用下さい。

本セミナーは申込み不要です直接会場へお越しください。



主催 特定非営利活動法人 シーズネット

札幌市北区北10条西4丁目1番地 SCビル2F Tel:(011)717-6001 Fax:(011)717-6002
ホームページ <http://www.seedsnet.gr.jp> e-mail: info-suc@seedsnet.gr.jp

共催: 一般社団法人 北海道高齢者向け住宅事業者協会

後援: 北海道・札幌市